

自立活動だより

令和元年10月9日(水)

福島県立聴覚支援学校会津校自立活動係
第3号

【報告】校内研修会

9月10日(火)に東北福祉大学の西孝志先生が来校し、校内研修会が開かれました。その中でキーワードとして残った言葉が、「**耳学問**」です。

耳学問とは、自分で学んだのではなく、他人の話だけから得た知識のことです。しかし、聴覚障がいのある人にとっては聞く経験が少ないために、体験と言葉の結びつきが弱いと言われています。そのため大人が子どもの耳の代わりになっていろいろなことを教えてあげることが大事だとお話しされました。

学校では、

- 経験したことを絵日記や作文にまとめる
- 書いて提示し読ませる
- 別の言い回しを教える



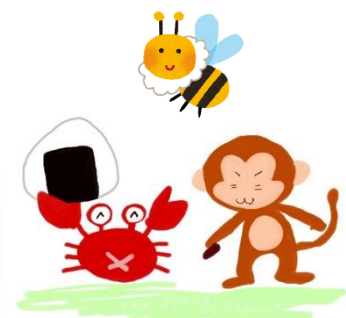
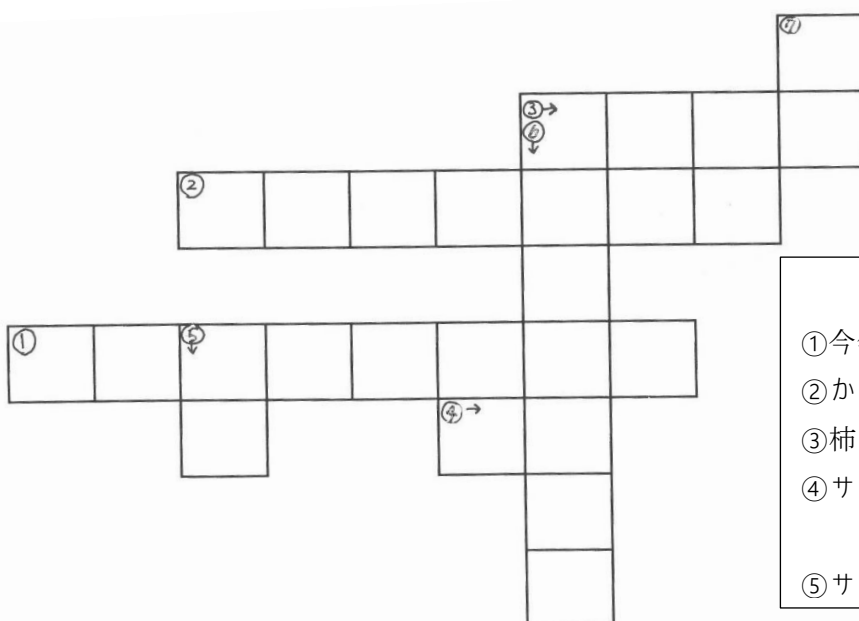
などを改めて意識して日々子どもたちにかかわっていきたいと思います。

また、研修会の後日、西先生よりじゃがいもをいただき、各家庭で「どんな料理をして食べたか」給食の時間に話が盛り上がりました。家庭や給食で何度も食べていて誰もが知っている「じゃがいも」ですが、「どんな料理にして食べたか」とちょっとしたテーマをつけると、自分の知らないじゃがいもを使った料理を知る(言葉を育てる)よききっかけになりました。家庭でも、お子さんといろいろな話題でやりとりしてみましょう。

楽しくことばを覚えよう！～クロスワードパズル～

クロスワードパズルとは、ヒントをもとにマスに当てはまる言葉を考えます。文字数を意識して、読んだり書いたりを繰り返すことで言葉の定着を図ります。また、クイズ形式でやりとりすると、分からないことは聞き返してくるので、傾聴態度を身につけることにも役立ちます。

ぜひ家庭でお子さんと一緒に取り組んでみて下さい。完成したらぜひ自立活動担当の中村まで。何かプレゼントがもらえるかも！(^_^)



〈ヨコのヒント〉

- ①今年のパワー祭りの劇のタイトルは？
- ②かのにの親子は公園で何をしていた？
- ③柿の種と何を交換した？
- ④サルは何をふんで転んだ？

〈タテのヒント〉

- ⑤サルはかにとハチに何を投げた？